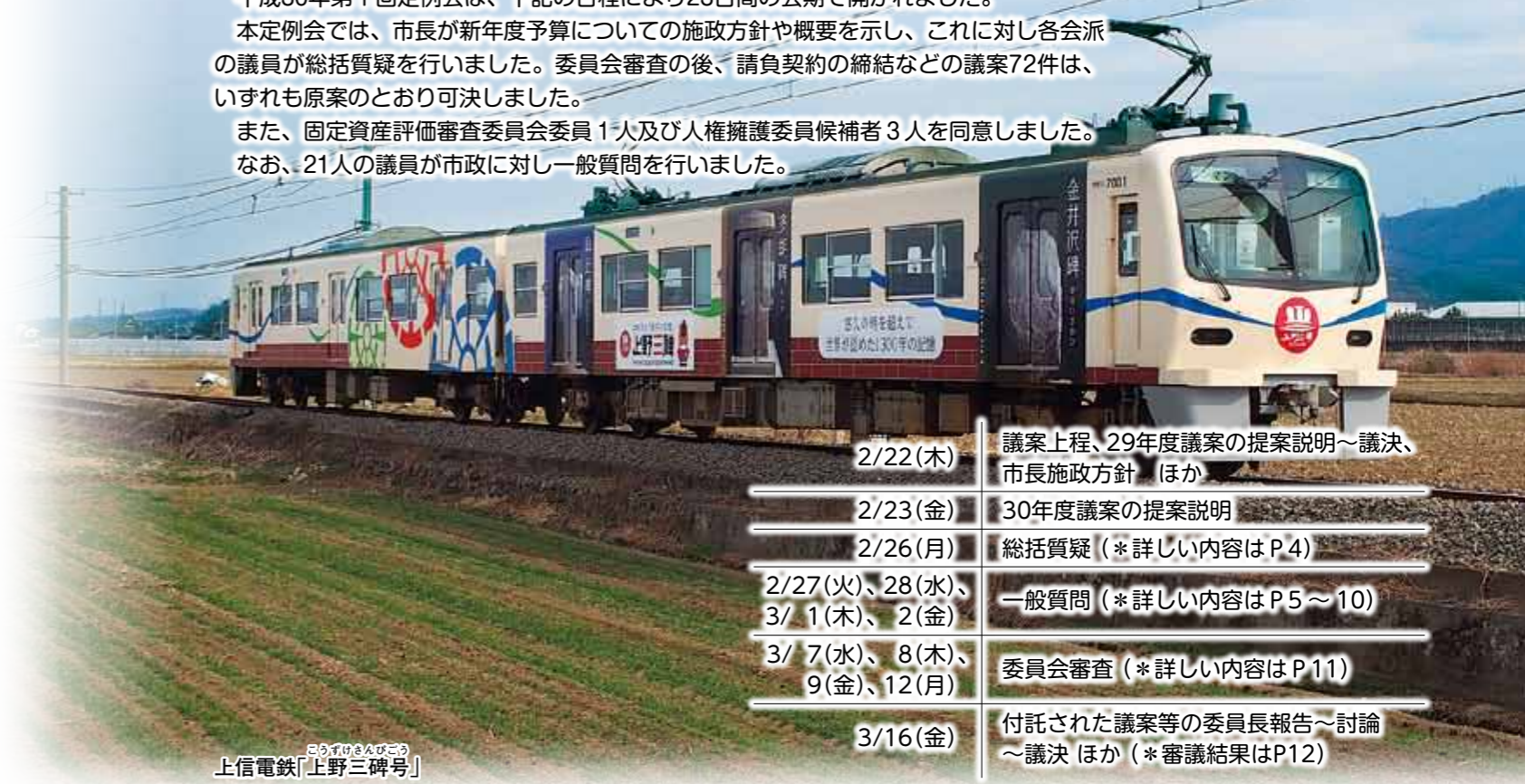


新年度予算を可決

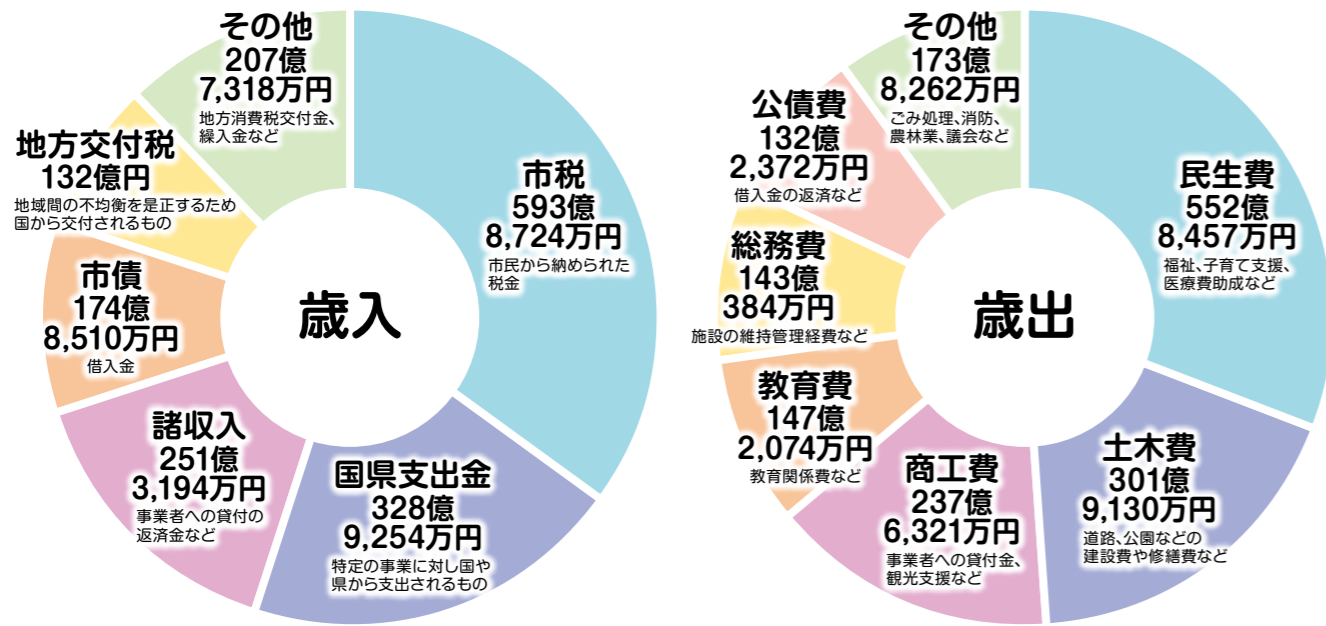
平成30年第1回定例会は、下記の日程により23日間の会期で開かれました。
 本定例会では、市長が新年度予算についての施政方針や概要を示し、これに対し各会派の議員が総括質疑を行いました。委員会審査の後、請負契約の締結などの議案72件は、いずれも原案のとおり可決しました。
 また、固定資産評価審査委員会委員1人及び人権擁護委員候補者3人を同意しました。
 なお、21人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



2/22(木)	議案上程、29年度議案の提案説明～議決、市長施政方針 ほか
2/23(金)	30年度議案の提案説明
2/26(月)	総括質疑(*詳しい内容はP4)
2/27(火)、28(水)、3/1(木)、2(金)	一般質問(*詳しい内容はP5～10)
3/7(水)、8(木)、9(金)、12(月)	委員会審査(*詳しい内容はP11)
3/16(金)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 ほか(*審議結果はP12)

予算の概要

一般会計 1,688億7,000万円 (前年度比0.3%増)



特別会計 758億8,927万円 (前年度比8.1%減)
 水道事業会計 104億2,804万円 (前年度比0.6%減)
 公共下水道事業会計 141億7,792万円 (前年度比0.9%減)

本定例会で可決した主な議案

新年度予算〔主要事業〕

- **くらぶちこども天文台を整備** 3500万円
倉洲地域の美しい星空観察やその魅力を市内外へ発信するため、倉洲水沼公園内に天体観察施設を整備する。
- **障害者支援 SOS センターの開設** 3664万円
障害者やその家族への支援体制を強化するため、障害に関するあらゆる悩み事に対応する総合相談窓口として総合保健センター内に開設する。
- **コンビニに AED を設置** 500万円
夜間、休日等に心肺停止など傷病者が発生した場合に備え、24時間営業のコンビニエンスストアに設置する。
- **新生児聴覚検査と3歳児眼科検査の導入** 1225万円
聴覚と視覚の疾病等の早期発見、早期治療につなげるため、新生児早期の聴覚検査に係る費用を一部公費負担し、3歳児健診で屈折率測定器を用いた眼科検査を導入する。
- **高浜クリーンセンター建て替え等** 7億3695万円
老朽化に伴う建て替えのため、設計等に着手する。また、下里見運動広場(仮称)や高浜長寿センター(仮称)、久留馬公民館(仮称)などの周辺施設も整備する。
- **高崎芸術劇場整備** 113億8459万円
建設工事や舞台照明、音響設備工事の他、特殊備品の発注や舞台大道具の製作などを引き続き実施する。
- **浜川運動公園拡張整備** 16億5184万円
公園内の造成や園路築造工事の他、ソフトボール場およびテニスコートの整備を引き続き実施する。
- **防災情報放送システムを整備** 5800万円
市内全域の小・中学校を中心とする公の施設に、防災情報を放送するスピーカーを整備する。

高浜長寿センター(仮称)建設へ

- **高浜クリーンセンター** 建て替えに伴い、高浜長寿センター(仮称)建設に係る請負契約を締結する。
- **契約金額** 2億2032万円
- **契約相手方** 清水・三村高浜長寿センター(仮称)建設工事特定建設工事共同企業体
- **建物概要** 木造一部鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積 698㎡
- **竣工日** 平成30年12月28日



高齢者の憩いの場に(完成イメージ図)

印鑑登録証明書の男女別表記を削除

印鑑登録証明書に記載の男女別表記について、LGBTなどの性的少数者へ配慮するため、印鑑条例を改正し、印鑑登録原票の登録事項から男女の別を削除する。

暴力団排除活動を支援するための基金を設置

平成25年4月に暴力団排除条例を施行し、暴力団の排除に努めているが、新たな取り組みとして市民が行う暴力団排除活動に対する支援に要する経費の財源に充てるため、基金を設置する条例を制定する。

■ **原資** 基金積立金として、700万円を平成30年度予算に計上

■ **施行日** 平成30年4月1日